

# 出張医学教育FD(市立大町総合病院)

【日 時】平成27年6月10日(水)

【場 所】市立大町総合病院

【参加人数】30名

【内 容】

## ○信州大学の新しい臨床実習

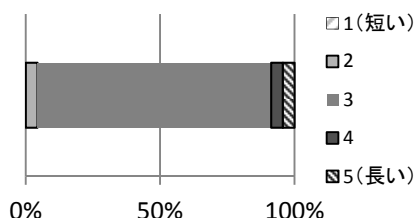
- ・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について
- ・学生が行うことのできる医行為について
- ・臨床実習の指導医

## ○学生の評価について

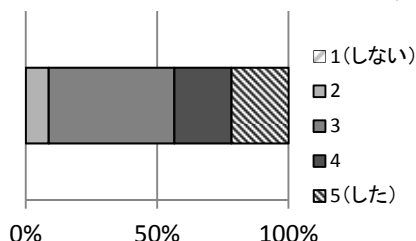
- ・ポートフォリオについて



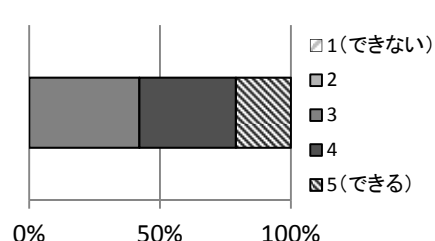
FDの開催時間はいかがでしたか。



FDはニーズにマッチしましたか。



学生の評価ができるようになりますか。



## 参加者の意見

FDで分かったこと	FDで疑問が残ったこと	ご意見
臨床実習が新しくなった。	特になし	実習評価票の「学生の知識・技能について」の評価で、「2 やや劣っている」と「実習を行うレベルにない」との差が大きいと思いました。
評価方法の変化。(複数有り)		
実習の評価方法の変更。ポートフォリオの作成。		今だったら留年していたと思うと、背筋が寒くなります。
学生の評価方法が従来と変わることで、勉強過程も重視されること。		看護師が指導して気分を害されることがあったら教えてください。
評価が上手くできるようになりそう。かなり指導する側もしっかりしないといけませんね。		良い教育ができるよう、協力したいと思う。
評価の提出の仕方が変わったこと。		本人にとって辛いことも、伝えることで修正し、更にも上を目指せると思います。看護師にも導入できたら、と考えます。
評価システム。評価の仕方。		
これまでの評価は学生にオープンだったので真っ当に評価できなかったが、封をすると正當に評価できると思う。		
知識・技術・態度で評価されること。		
臨床実習に力を入れているということ。		
採血などの行為をしてもらわなくてよい、とわかり安心した。		
新しい体制が理解できた。		
どのように評価するか。		